

## ■教員情報

氏名／name		木下香織／Kaori Kinoshita
職 位		教授
所 属		健康科学部看護学科、大学院健康科学研究科
学 位		博士（看護学）
免許・資格		看護師免許、介護支援専門員登録資格、防災士
実務経歴		病院の看護師としての実務経験をもつ
専 門		老年看護学、看護教育
授業	大学 (助産学専攻科含む)	老年看護学概論、老年看護学援助論、老年看護学実習、生活支援看護学実習、臨床コミュニケーション論、地域ボランティア活動、基礎ゼミナール、卒業研究Ⅰ（基礎編）、卒業研究Ⅱ（実践編）、地域防災論、地域防災演習、基礎看護学実習Ⅱ
	大学院	〔博士前期〕看護研究特論、高齢者ケア特論、看護学課題演習、特別研究Ⅰ、特別研究Ⅱ 〔博士後期〕看護学研究方法特講、地域包括ケア看護学特講、地域生活支援システム看護学特講、看護学特別研究Ⅰ、看護学特別研究Ⅱ、看護学特別研究Ⅲ
研究テーマ・研究業績		<p>【研究テーマ】 高齢者、老年期、認知症、介護予防、看護教育、継続教育、コミュニケーション</p> <p>【研究業績】</p> <p>主要論文</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木下香織：認知症高齢者との交流における交流分析の活用の試み。交流分析研究, 40(1), 30-36, 2015.</li> <li>・木下香織, 中島望, 太湯好子：ケアスタッフの認知症高齢者への対応困難感と自我状態の認識が対人交流に与える影響。日本認知症ケア学会誌, 12 (2) , 367-375, 2013.</li> <li>・木下香織, 實金栄, 岡野一伸子, 太湯好子：認知症高齢者のエゴグラム尺度の作成と妥当性・信頼性の検討。交流分析研究, 36(2), 48-59, 2011.</li> <li>・木下香織, 太湯好子：看護師が関わりに困難さを感じる認知症高齢者との対人交流場面の様相。新見公立大学紀要, 32, 31-42, 2011.</li> <li>・木下香織, 太湯好子：看護・介護スタッフの認識による認知症高齢者のエゴグラムの違いとやりとりの課題。交流分析研究, 35(1), 38-45, 2010.</li> <li>・木下香織, 山本智恵子, 真壁五月, 安田陽子：中山間地域の医療機関における看護職の日常看護実践で直面する問題と継続教育の課題（第1報）－看護職が日常の看護実践で直面する問題－。新見公立大学紀要, 39, 85-90, 2018.</li> <li>・木下香織, 福田秀之：地域住民を対象としたAdvance Care Planning啓蒙の研修会の評価。新見公立大学紀要, 39, 189-192, 2018.</li> <li>・木下香織, 山本智恵子, 真壁五月, 安田陽子：中山間地域の医療機関等における看護職の日常看護実践で直面する問題と継続教育の課題（第4報）－在宅看護・高齢者施設における調査から－。新見公立大学紀要, 40, 89-96, 2019.</li> <li>・木下香織：3 STEPで学ぶ！疾患Basic Study 認知症, Clinical Study, 40(3), 37-50, 2019.</li> <li>・飯田尚美, 木下香織：摂食・嚥下障害看護認定看護師が見聞きした頸髄損傷患者がたどる変化のプロセス。日本看護福祉学会誌, 25(2), 37-79, 2020.</li> <li>・木下香織, 安藤亮, 難波香：新型コロナウイルス感染症の影響下における老年看護学実習の代替学内実習での学生の学び。新見公立大学紀要, 42(2), 55-62, 2022.</li> <li>・木下香織, 安田陽子, 真壁五月, 山本智恵子：中山間地域に位置する医療機関における看護職員の継続教育の支援活動報告と今後の課題。新見公立大学紀要, 43, 181-187, 2022.</li> </ul>

研究キーワード	高齢者、老年期、認知症、介護予防 看護教育、継続教育、コミュニケーション
地域活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の高齢者を対象とした介護予防活動（講演、学生との交流等）</li> <li>・ 認知症サポーターキャラバン キャラバン・メイトとして、地域住民や学生を対象に認知症サポーター養成講座の開催</li> <li>・ 地域住民を対象に認知症やアドバンスケアプランニング（ACP・人生会議）等に関する講話</li> <li>・ 新見市 地域包括支援センター運営協議会 副委員長</li> <li>・ 新見市 認知症初期集中支援チーム検討委員</li> <li>・ 岡山県看護協会新見支部 支部長</li> </ul>
URL	